opusdei.org

「美味しい料理を 作ってください。|

高見大司教様が2007年3月3日 (土)三川女子調理師学校を訪問されたときの様子を紹介します。

2007/03/21

高見大司教様の来校と昼食会の料理・サービス提供が決まってから、 私たちは物理的な準備と共に祈りの 準備も始めました。皆が頻繁に通る 廊下に桜の木を描いたポスターを用 意し、「めぐみあふれる」の祈りを 一つ祈る度に、花に見立てた色とり どりのシールを貼って、大司教様へ の"祈りの花束"とすることを計画し たのです。この祈りの花束は、大司 教様が来校される直前まで続けられ ました。大半が未信者の生徒たちで すが、祈りの習慣も身に付いてきた ようで、「大司教様のためにお祈り しましょう!」という呼びかけに も、喜んで応じてくれました。時に は小さな子供のようにシールを貼る 事に喜んだり、何回祈ったのだと自 慢する場面もありましたが、大司教 様をお迎えすることを皆心待ちにし ていたことは確かでした。

三月三日午後二時二十分。高見大司教様は本校へお越しになられ、学校内をご案内しながら、生徒・教職員一同を交えてのお話の時間を持たれました。大司教様は、先ず今日の料理とサービスに対して御礼を述べられ、調理師を目指す生徒たちに「食事の持つ重要性」について、沢山の

たとえを用いてお話しくださいました。

以前、大司教様は『バベットの晩 餐』という映画をご覧になり、その 内容を取り上げながら、「料理と は、ただ体を養うものではなく、心 も養うのだ。」ということをご説明 なさいました。映画の中で、主人公 バベットの料理を口にした厳格なク エーカー教徒が「天上の味」と評価 したことには深い意味があります。 厳格な禁欲生活により、人々は食事 を味わい楽しむことを忘れてしま い、日々いざこざが絶えませんでし たが、バベットの料理を食べる間、 争う者は誰も居らず、皆幸せな気分 に満たされていました。「美味しい 料理は人の心も変えるのです。是非 とも美味しい料理を作ってくださ い。」と大司教様は私たちに仰いま した。そこで「本日の料理は天上の 味と言えるものでしたか? | と尋ね ますと、「天上ではないです

が・・、三ツ山(大司教様のご出身地)はありました。三ツ山といえども、長崎では三番目に高い山ですよ!」とおっしゃって、会場はどっと笑いが出ました。

一人の生徒が、「大司教様にとって お祝いの重なる三月(誕生目・聖ヨ せフ霊名・叙階記念日)ですが、ど の様に過ごされますか?」という質 問に、「淋しく過ごしています!」 と冗談をおっしゃられる場面もあお ました。実際は、シスター方のお祝 いの対応にお忙しく過ごされるよう です。

大司教様は、会場に集まった生徒たちに「信者の方は何人いますか?」 尋ね、次に「要理の勉強をしている 人は何人?」と尋ね、多くの未信者 の生徒が要理の勉強をしていること に喜ばれました。その中の一人の生 徒が「信者でない人が、御ミサに参 加する時の心構えを教えてください ますか?」と質問すると、「とにかく、ミサの中で行われている事についていく事。集中するためには他の事を考えないように。これは信者の人にも言えることですね。」と、とても分かりやすく回答してくださいました。

再び、料理の話題に戻り、「食事は 家族生活の中で大切な部分を担って いると思うのですが、(調理師を目 指す) 私たちに出来ることは何で しょうか」と生徒が問うと、大司教 様は一つのエピソードを話してくだ さりました。「福岡の大神学校に三 十年程いました。神学生たちのカリ キュラムは大変過密で、食事の時間 はおよそ二十五分、早い人は十五分 程度。ある時、ローマのヴァチカン から視察の神父様がお越しになっ て、神学生たちの食事の様子をご覧 になり、大変ショッキングなことを おっしゃいました。"まるで動物の食 事だね。食事は味わうためにあるの

だよ。"と。まさしく、食事は体のためだけではなく、心のためにも必要なのです。私の子供の頃などは、

(儒教の影響でしょうか) 食事中は 喋るな!と躾けられました。確か に、口の中に物を入れて喋る事はは したないですが、しかし、家族がら 日の出来事を夕食で食事しながら すことは、とても大切なコニケーションですよ!そのことを たしてください。そして、何度 にしますが、美味しい料理を作ってく ださい。」

最後に大司教様は生徒たちに「まだ 天上の味ではないかもしれません が、天上の味を目指してくださ い!」と励まされ、会場の皆に祝福 をくださいました。

玄関まで、全員で御見送りした際. 直前まで準備してきた"祈りの花 束"を御渡しすることができました。 大司教様が去られると、生徒たちは 口々に「ものすごくいい人に会った 気分!」「あんなお父さんが欲し い!|「大司教様の写真が欲し い!| など感激の言葉を発していま した。とても重要なお客様を招くこ とは準備も応対も緊張し、一寸した 疲れも残るものですが、皆の心には 「楽しくって、暖かな気持ちの一日 だった!|という良い思い出が残り ました。本当に楽しい一日をくださ り、大司教様に感謝の気持ちで一杯 です。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/mei-wei-shiiliao-li-wozuo-tsutekudasai/(2025/12/16)